



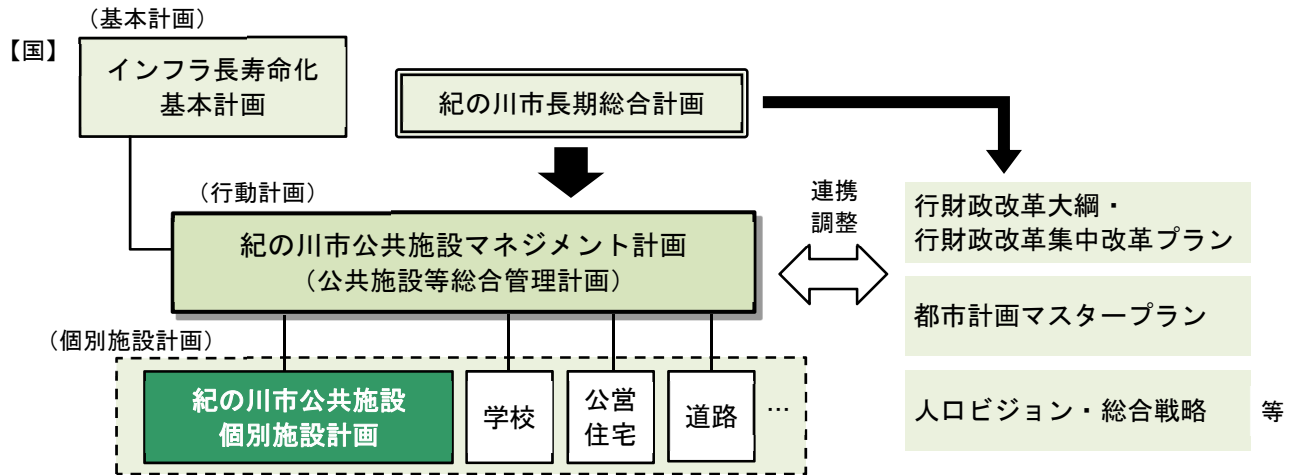
紀の川市公共施設個別施設計画概要版

発行：紀の川市 企画部 公共施設マネジメント課（代表 0736-77-2511）／2021年3月

1 計画の位置づけ

本市では、平成28年3月、「紀の川市公共施設マネジメント計画（以下「マネジメント計画」という。）」を策定し、公共施設マネジメントの取組（長期的な視点を持ち、市が保有する施設を最適に維持管理・有効活用することで、市民サービスの維持・向上と安定した財政運営を両立させるための取組）を推進しているところです。

「紀の川市公共施設個別施設計画（以下「本計画」という。）」は、公共施設を将来にわたって安全に使い続けられるよう、維持保全の内容や実施時期などを明らかにするため策定するものです。



2 計画期間

計画期間は、令和3年度（2021年度）から令和12年度（2030年度）の10年間とします。

3 対象施設（2021年3月現在）

本計画は、市が保有する公共建築物のうち314施設（延床面積約11.8万㎡。別に個別施設計画が策定されている学校と公営住宅を除く）を対象とします。

このうち、維持する施設については、対策内容と実施時期、対策費用を整理し、計画的な保全に取り組めます。

事後保全を基本とした管理を実施する施設（地域により日常的な維持管理が行われている施設等）については、取組の方向性等の考え方は本計画に準じるものとしませんが、対策内容や実施時期、対策費用は定めません。

大分類		中分類	施設数	延床面積 (㎡)
1	官公署施設	1 庁舎等	7	21,837
2	市民文化・社会教育施設	1 集会施設	23	2,625
		2 文化施設	2	4,661
		3 図書館	2	4,211
		4 社会教育施設	32	21,555
3	子育て支援施設	1 保育所	9	12,360
		2 放課後児童健全育成施設	10	2,919
		3 児童館	18	3,619
4	保健福祉・医療施設	1 保健施設	4	9,022
		2 福祉施設	7	1,954
		3 診療所	2	244
5	スポーツ・レクリエーション施設	1 スポーツ施設	15	19,317
		2 レクリエーション施設	3	917
6	産業施設	1 産業施設	36	10,307
7	その他施設	1 供給処理施設	3	1,179
		2 その他倉庫等	3	1,425
		3 消防施設	138	—
合計			314	118,152

令和3年3月末現在

4 取組の方向性と対策の優先順位の考え方

(1) 取組の方向性

マネジメント計画では、今後の方針等を右のように定めています。本計画は、今後も維持していく施設について、計画的な保全により長寿命化を図るために策定するものです。

公共施設マネジメント基本方針③計画的な保全による長寿命化

- ・今後も保有していく施設については、将来にわたる有効活用や計画的な保全による長寿命化を図ります。
 - 1) 点検・診断等の徹底
 - 2) 予防保全の導入による長寿命化の実施
 - 3) 安全確保及び耐震化の推進

(2) 事後保全から予防保全へ（長寿命化）

施設の維持管理には「予防保全」と「事後保全」があります。

今後は、予防保全による対策に重点を置き、長寿命化に取り組むこととします。

予防保全	事後保全
突発的な事故を減少させるべく、損傷が軽微な段階で予防的な修繕等を実施することにより機能の保持・回復を図る管理手法です。定期的な点検により、施設を長く使用することができれば、長い目で見て改修費用の抑制ができ、廃棄物の減少による環境負荷の低減等の効果も期待できます。	施設の機能や性能について不都合が生じてから修繕を行う管理手法です。不都合の程度によっては施設の利用が長期間困難となる恐れがあります。

(3) 対策の優先順位の考え方

ア 提供するサービスに基づく対策の優先順位

予定する工事費が当該年度の予算額を超過する場合は、施設の役割や機能など提供する行政サービスの内容を総合的に検討することにより、年度ごとの工事費の平準化を図ります。

イ 計画的に保全すべき部位

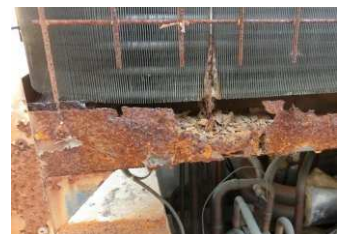
建築物を構成する様々な部位のうち、建築物の機能や性能を維持する上で重要となる部位を予防保全の対象となる部位として設定し、計画的な保全に取り組めます。

種別	部位		保全手法
建築	屋根	屋根	予防保全
	外部	外部、外部建具	予防保全
	内部等	内部、内部建具	事後保全
電気	受変電等	受変電、通信・情報(防災)	予防保全
	電力等	電力、通信・情報、避雷・屋外等	事後保全
機械	空調等	空調、換気、自動制御等	予防保全
	給排水等	給排水衛生	予防保全
	昇降機等	昇降機	予防保全

5 個別施設の状態等の把握

計画的な保全に取り組む前提となる現在の施設の状態を把握するため、「紀の川市自主点検マニュアル」等に基づき、現地調査（劣化状況調査）を実施しました。

ランク	評価内容
A	概ね良好
B	部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C	広範囲に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）
D	早急に対応する必要がある （安全上、機能上、問題あり） （躯体の耐久性に影響を与えている） （設備が故障し、施設運営に支障をきたしている）等



6 対策内容と実施時期の考え方

(1) 目標使用年数の考え方

維持する施設について、計画的な保全に取り組むことにより80年（木造及び軽量鉄骨造の施設については50年）を目標に長期使用を図っていくこととします。

(2) 対策の考え方

長寿命化	建物長く使い続けるため、耐用年数を延ばすこと
	修繕 劣化した部材・部品や機器等の性能・機能を実用上支障のない状態まで回復させること
	更新 劣化した部材・部品や機器等を取り換えること
	大規模改修 目標使用年数の中間年度を目安に実施する、建物全体にかかる改修工事のこと
再配置	集約化 同種の機能を統合し、1つの建物に集約させること
	複合化 異なる機能を1つの建物に集約（複合的に利用）すること
	用途転用 利用の見込まれる施設に転用し、有効活用すること
廃止・除却	機能を廃止し、除却すること。
建替	既存の建物を取り壊し、新しく建物を建てること（原則複合化）

(3) 整備水準の考え方

安全面	部材の経年劣化による外壁・窓などの落下や、鉄筋の腐食、コンクリートの劣化による構造体としての強度の低下、設備配管等の劣化などの危険が生じないよう、安全性を確保します。
機能面	老朽化したトイレの改修による衛生面の改善や、ユニバーサルデザイン対応など、だれもが快適に過ごせる環境づくりに配慮します。また、ICT技術などに適応した整備を目指します。
環境面	壁や窓等の断熱化による冷暖房の効率化や、照明機器等の省エネルギー化による使用電力量の抑制、二酸化炭素排出量の削減など、エコ改修の推進により環境面に配慮します。

7 対策費用

ア 長寿命化の効果

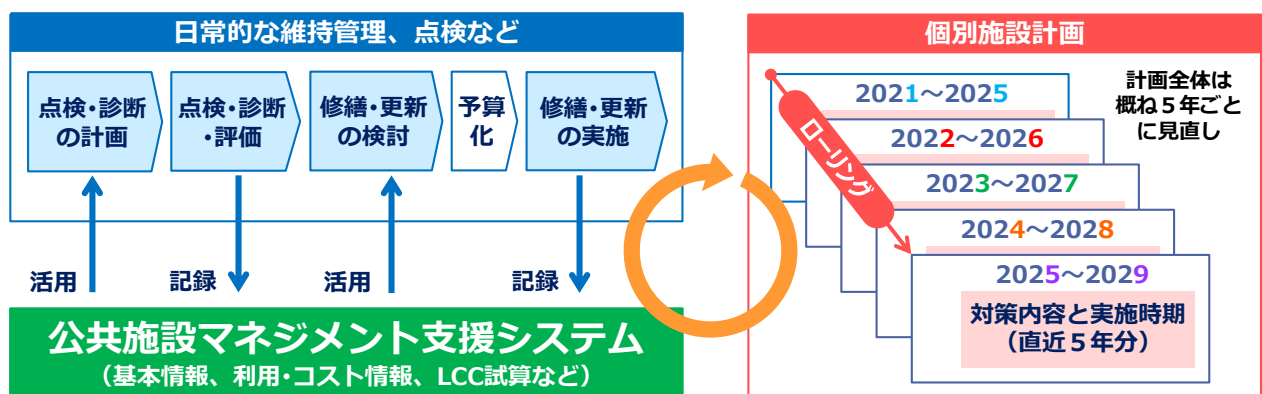
対象施設について、長寿命化した場合のほうが40年間で約4.1億円/年の削減効果が見込まれます。

イ 本計画期間の対策費用

計画期間（10年間）に必要な対策費用は約48億円（年平均4.8億円）と見込まれます。今後は、各年度の予算編成の中で、学校や公営住宅、インフラ施設の状況も踏まえ、工事内容の検討が必要です。なお、金額はあくまでも長期的な視点での概算（目安）であり、工事するにはあらためて精査が必要です。

8 分類別の対策内容と実施時期

各年度の事業を適切に実施していくため、令和3年度より運用を開始する公共施設マネジメント支援システムを活用し、事業の進捗状況をモニタリングした上で、直近5年間の事業についてローリング方式（計画の内容と実績との整合をはかるため部分的な修正を毎年度行う手法）により見直しを行います。



分類別の対策内容と実施時期（前期5年に予定されている主な工事等） ※別冊として整理しています。

分類	施設名称	対策	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	複合施設	
庁舎等	1 鞆洲出張所	再配置・建替	紀の川市国民健康保険直営鞆洲診療所と複合化（建替）					※	
	2 桃山支所	長寿命化			●				
文化施設	3 粉河ふるさとセンター	長寿命化			▲			※	
	4 貴志川生涯学習センター	長寿命化	●■	●		●■		※	
図書館	5 河南図書館	長寿命化		●			●■		
社会教育施設	6 古和田教育集会所	再配置	再配置等を検討						
	7 東国分教育集会所	再配置	再配置等を検討						
	8 西元町教育集会所	再配置	再配置等を検討						
	9 打田地区公民館（打田生涯学習センター）	長寿命化			●		▲■	※	
	10 粉河地区公民館川原分館	機能移転・除却	機能移転・除却時期を検討						
	11 那賀地区公民館（那賀総合センター）	長寿命化	●	●	■			※	
	12 那賀地区公民館上名手分館	再配置	再配置等を検討					※	
	13 那賀地区公民館名手分館	再配置	再配置等を検討						
	14 那賀地区公民館王子分館	再配置	再配置等を検討					※	
	15 那賀地区公民館麻生津分館	再配置	再配置等を検討					※	
	16 桃山地区公民館（桃山会館）	長寿命化	●■	●■				※	
	17 西貴志コミュニティセンター	長寿命化	●▲						
	18 中貴志コミュニティセンター	長寿命化	■				●	※	
	19 ふれあいコミュニティセンター	長寿命化	●		●▲■				
20 紀の川市歴史民俗資料館	長寿命化		■						
保育所	21 なるき保育所	長寿命化			●▲■	●▲■			
	22 こばと保育所	長寿命化	●	●■	八王子保育所を集約化				
	23 八王子保育所	再配置			こばと保育所を集約化				
	24 中貴志保育所・丸栖保育所	再配置	移転建替／用地選定・設計・工事・統合						
	25 西貴志保育所	再配置				民営施設へ統合			
	26 東貴志保育所	再配置				廃止			
児童館	27 西井阪児童館	再配置	再配置を検討						
	28 粉河児童館	再配置	再配置を検討					※	
	29 竜門児童館	長寿命化	●	児童館機能廃止の検討					※
	30 名手児童館	再配置	再配置を検討						
保健施設	31 打田保健福祉センター	長寿命化	▲	■	●			※	
	32 那賀保健福祉センター	長寿命化	●	▲				※	
	33 貴志川保健福祉センター	長寿命化	▲					※	
福祉施設	34 介護予防拠点施設「蛸の里」	再配置	再配置を検討						
診療所	35 紀の川市国民健康保険直営鞆洲診療所	再配置	鞆洲出張所と複合化（建替）、残った施設は転用・除却を検討						
スポーツ施設	36 桃源郷運動公園陸上競技場	長寿命化/再配置	●	転用・除却を検討					
	37 粉河体育館	長寿命化	●						
	38 粉河武道館	長寿命化	▲						
	39 桃山勤労者体育センター	長寿命化	●						
	40 貴志川体育館	長寿命化	●		●				
レクリエーション施設	41 ハイランドパーク粉河	長寿命化			●▲■				
	42 細野溪流キャンプ場	長寿命化/建替	建替、解体						
産業施設	43 就業改善センター	除却	解体						
	44 農村婦人の家	再配置	再配置を検討						
	45 農村改善センター	再配置	再配置を検討					※	
	46 細野生活改善センター	再配置	再配置を検討					※	
	47 青洲の里	長寿命化		●■					
供給処理施設	48 収集事務所	事後保全				（仮称）新収集事務所に移転したのち、転用			
	49 （仮称）新収集事務所	建替	R3着工 R5完成予定						
その他倉庫等	50 旧白水園多目的ホール	再配置	再配置の検討						
	51 旧白水園農林商工部倉庫	再配置	再配置の検討						

● 屋根、外部、又はその両方の工事 ▲ 電気等、受変電等、又はその両方の工事 ■ 空調等、給排水等、昇降機等、又は複数の工事

※事業が予定されている工事や屋根等の主要部位で200万円以上を見込む工事を抜粋（別冊では後期5年も整理しています）。

※複合施設については主たる用途の分類のみ表示しています。